

令和4年11月号 港区立小中一貫教育校 お台場学園

〒135-0091 港区台場 I-I-5 小学校 03-5500-2572 中学校 03-5500-2575

### 地域と共にある学校

校長 大島 一浩

先月15日(土)に港区総合防災訓練が本校を会場に実施されました。当日は多くの地域の方々が集まり、避難所を想定した各設備の紹介や、災害時に役立つ訓練の体験等が行われました。本校の中学生全員で組織している「お台場学園防災 Jr.ティーム」も活躍しました。「食料班」による炊き出しと配給、「搬送班」による要救助者の搬送、消火班による初期消火および D級ポンプの取扱い、「救護班」による AED 等による救急救命です。いずれも、芝浦港南地区総合支所との連携により、春先より計画を立てて訓練を行ってきた成果です。地域の台場防災協議会の方々にもお世話になりました。お台場では、万が一災害が発生したときは中学生が頼りにされています。生徒達は「お台場の街は自分たちが守る」のスローガンをこれからも引き継いでいきます。

また、先月24日は5・7年生で今年度4回実施した「ビーチバレーボール授業」の最終回でした。この授業はNPO法人日本ビーチ文化振興協会よりご協力いただきました。4回の授業はそれぞれ「挑戦」「協力」「思いやり」「あきらめない」と、テーマが設定されていました。国際大会等で活躍の有名なアスリートからの楽しい指導のおかげで、子どもたちはみるみる上手くなりました。さらに各回のテーマを通して、スポーツの技術だけではなく、人間として大切なものを学ぶこともできました。この授業の実現には、砂浜にバレーボールのコートを設置するために、朝早くから、地域の方も一緒に準備していただきました。

「地域に開かれた学校」という言い方があります。従来、学校は「学校評議員会」を設置して、学校の教育活動に対する学校評議員一人一人の意見をいただいていました。しかし本校はコミュニティ・スクールなので、代わりに『学校運営協議会』を設置しています。学校運営協議会は合議体として、地域の子どもたちがどのように育ってほしいのか、そのために学校は何をしていくのか、地域は何を進めていくのか、ということを話し合う場です。そして、これを実践に移していくためには、地域と学校との相互連携の要である「地域コーディネーター」の行動力・調整力が不可欠です。地域からサマーワークショップや職場体験、各種検定等に協力していただけるのも、反対に地域への子どもたちのボランティア活動や活躍できる場を提供していただけるのもそのおかげです。

本校は「地域に開かれた学校」から一歩進んで、『地域と共にある学校』であることを実感しています。



ビーチバレーホール 授業(上)と 総合防災訓練(左)

### 【II月はふれあい月間です】

先月の学習成果発表会(舞台発表の部)では、どの学年も熱心に練習に取り組み、本番では大成功を収めることができました。各学年の団結、達成感は、児童・生徒の成長につながったと思います。大きな行事が終わった後も気を緩めることなく、学んだことをこれからの学校生活にいかせるよう指導していきます。

II月はふれあい月間です。「相手も自分も大切にしよう」を合言葉に、自分の行動や言葉遣いを振り返ります。また、今年度2回目のWebQUを実施し、その結果からよりよい集団作りにつなげていきます。

中学校では、毎月実施している学校生活アンケートにさらに項目を追加し、じっくりと自分と向き合う時間を設けます。また、自分が言われて嬉しかった言葉、不快だった言葉を共有し、普段何気なく使っている言葉について考える機会としていきます。

小さな変化やサインに目を配り、居心地のよい学級、学校づくりを児童・生徒、教職員一同で進めていきます。

(生活指導主任 内藤 真由子·青山 麻希)

# 第4学年より

2学期に入り、ゲストティーチャーによる様々な出前授業がありました。 手話教室では、手話の大切さについて学ぶことができました。お礼の手紙は 手話について初めて知ったことや、これからも学びたいなどの感想が書かれ ていて、理解の高まりを感じました。

水道キャラバンでは社会科の水の学習に関連させて、水の行方や災害時における避難場所(ハザードマップ)について学習しました。クイズでは身近な問題について改めて考えることができました。

走り方教室では、陸上の朝原選手から速く走るためのコツを教わり、トライアスロンの田山選手からは、夢に向かって努力することの大切さや、睡眠の大切さについて講演を聞きました。パラリンピック用の車椅子に試乗するなど、貴重な経験をすることができました。

(第4学年担任 田中克弥·原口絢太)







## 学習成果発表会(舞台発表の部)

今年度も、すべての学年で舞台発表を行うことができました。I・3・5年生は音楽を、2・4・6・7・8・9年生は劇を、 それぞれ発表しました。どの学年も練習の成果を見事に発揮し、素晴らしい発表になりました。

今年度は感染症対策を考えながらも、従来通りの形に少しでも戻していきたいと考え、準備を進めていきました。 児童生徒の顔が見えるように、児童生徒にマウスシールドを用意しました。また、小学校では昨年度 | 学年分だった 体育館での鑑賞を 2 学年分に増やしました。

子供たちの活躍の機会、学びの機会をできるだけ多く確保できるよう、

今後も学校行事を充実させていければと思います。

発表会の衣装や小道具の準備等、保護者の方々のご協力に感謝申し上げます。

(小学校担当 原口 絢太 中学校担当 山本真記子)

### 【11月の主な行事】

1日(火)避難訓練

三者面談(9年生)【11月8日(火)まで】

- 2日(水)全校道德
- 3日(水) 文化の日
- 10日(木) 生徒総会(中学校)
- 17日(木) 就学時健康診断
- 23日(火) 勤労感謝の日
- 24日(木) 個人面談①(小学校)
- 28日(月) 個人面談②(小学校)
- 29日(火)個人面談③(小学校) 幼稚園実習(9年)

30日(水) 計算検定

### 【スクールカウンセラー 相談曜日】

- ○青木 理惠子 火曜日(小学校)
- 〇吉原 道代 金曜日(小·中学校)
- ○原 由美子 月曜日(中学校)

### 電話連絡先

- ●小学校 03-5500-2572
- ●中学校 03-5500-2575



